

## Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行った。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、国語・数学などを中心に中学校課程の基礎的知識と教養を学ぶ社会人学級、障がいのある人の余暇活動と社会参加をめざす障がい者社会参加学習活動等の事業を各区の地域性を活かしながら実施した。



### 1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身につける場である。1985(昭和60)年から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科(夜間)を国際識字年である1990(平成2)年に識字学級として独立させ、さらに午前の学級を新たに開設した。その後、1992(平成4)年に麻生市民館、1993(平成5)年に教育文化会館田島分館、幸市民館で順次開設し、1996(平成8)年からは全市民館で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域(学校)などで活躍し、識字・日本語学級の意義を地域で広めている。なお、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々の活動の指針となるガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』[2003(平成15)年3月]が市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。

### 2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字(日本語)学級の学習者と支援者(ボランティア)の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。2016(平成28)年度も分館を除く全館で実施した。新しくボランティアになりたい人向けの入門研修とすでにボランティア活動を行っている人向けのブラッシュアップ研修を実施した。2004(平成16)年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ(参加体験型学習)等の研修の試案が提案され、2007(平成19)年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。

### 3 社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供するため、中原市民館で1982(昭和57)年に開設した。2002(平成14)年度から会場を教育文化会館に移して開設し、2016(平成28)年度も国語、数学、特別講座(英語、課外活動)の学習を行った。

### 4 障がい者社会参加学習活動

障がい(主に知的障がい)のある青年を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、1966(昭和41)年に産業文化会館(現教育文化会館)で初めて開設した。1998(平成10)年には、全市民館で実施されるようになったが、一部の館では、ボランティアスタッフの人数に対して参加希望者が多く、人数制限せざるを得ない状況にある。現状では、参加者自身が一人で通える場合に限定している館が多いが、精神に障がいがある人、重度や在宅の障がい者への学習提供のあり方や当事者の参画など課題は多い。

## 5 障がい者ボランティア研修

障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行い、障がい者が学習する権利の保障と充実、障がい者の学習に関わるボランティアの人権意識の向上をめざして実施している。「障害者ボランティアリーダー研修」として1997（平成9）年度から開設し、2004（平成16）年度からは、「障がい者ボランティア研修」として、全市の障がい者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。

## Ⅱ 1 識字学習活動

### 教文 (水曜日夜間コース)

開設期間	4月13日(水)～3月22日(水) 19:00～20:30 合計38回		
ボランティア	日本語支援	34人	保育 4人
事業事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浴衣を着る会 (7/16) 参加者30人</li> <li>・サマーパーティー (7/30) 参加者55人</li> <li>・防災講座 (9/10) 講師：川崎区役所危機管理担当 職員 参加者34人</li> <li>・ウィンターパーティー (12/14) 参加者58人</li> <li>・書初め体験 (3/1) 参加者28人</li> </ul>		

### 幸 (水曜日昼間コース)

開設期間	4月20日(水)～3月8日(水) 10:00～11:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	15人	保育 11人(キャンディ)
事業事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の交流イベント (7/6) ゲーム、クイズ等 参加者43人</li> <li>・冬の交流イベント (12/14) 折り紙体験等 参加者31人</li> <li>・ひらがな練習</li> <li>・日本語学級、日本語ワールド、市民館担当で日本語学習課題協議 (9/7、3/22)</li> </ul>		

### 幸 (木曜日夜間コース)

開設期間	4月21日(木)～3月16日(木) 19:00～20:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	16人	保育 なし
事業事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の交流イベント (7/28) 折り紙体験 参加者19人</li> <li>・冬の交流イベント (12/6) 切り紙体験 参加者22人</li> </ul>		

### 中原 (火曜日昼間コース)

開設期間	4月19日(火)～3月14日(火) 10:00～12:00 合計35回		
ボランティア	日本語支援	20人(ことばの木)	保育 16人(どんぐりの会)
事業事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茶話会 (6/9) 参加者33人</li> <li>・料理教室 (10/13、20) 参加者36人</li> <li>・お楽しみ会 (12/8)マジックショー、ゲーム等 参加者38人</li> </ul>		

### 中原 (火曜日夜間コース)

開設期間	4月12日(火)～3月14日(火) 18:30～20:30 合計37回		
ボランティア	日本語支援	18人(はらっぱ)	保育 なし
事業事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の交流会 (7/12) スイカ割り、ゲーム、学習者武道披露、軽食 参加者48人</li> <li>・K-cityかわさき出演及び随行 (11/12) 参加者7人</li> <li>・料理教室 (12/13) 参加者42人</li> <li>・書初め (1/10)</li> <li>・お楽しみ会 (3/14) 日本の遊びを知ろう(けん玉、おはじき、福わらい等) 参加者52人</li> <li>・文集作成 (2月～3月)</li> </ul>		

### 高津 (水曜日昼間コース)

開設期間	4月27日(水)～3月15日(水) 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	16人(あいうえおの会)	保育 23人(高津保育ボランティア)
事業事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橘リサイクルコミュニティーセンターでの体験学習 (7/6) 参加者34人</li> <li>・忘年パーティー 国別紹介 (12/7) 参加者54人</li> <li>・料理会各国料理と日本料理を作り・学び・味わう (3/8) 参加者47人</li> <li>・文集作り 学習者・ボランティア・職員も参加 110冊</li> </ul>		

## 高津 (木曜日夜間コース)

開設期間	4月14日(木)～3月9日(木) 19:00～20:30 合計35回			
ボランティア	日本語支援	20人(三本木の会)	保育	8人(高津保育ボランティア)
事業事例	・1学期末交流パーティ(7/14) 参加者40人 ・秋の課外イベント(11/6) 羽田クロノゲート 参加者22人 羽田空港国際線 参加者15人 ・2学期末交流パーティ(12/8) 参加者50人 ・3学期末交流パーティ(3/9) 参加者47人			

## 宮前 (金曜日昼間コース)

開設期間	4月15日(金)～3月10日(金) 10:00～12:00 合計34回			
ボランティア	日本語支援	17人(宮前日本語ボランティアの会)	保育	15人(宮前保育ボランティア)
事業事例	・各学習日の終了後に全体会ミーティング ・宮前警察署による自転車講習会(5/27) 参加者43人 ・浴衣体験、色わかづくり(6/24) 参加者46人 ・2学期末交流会(12/9) 参加者46人			

## 宮前 (水曜日夜間コース)

開設期間	4月20日(水)～3月8日(水) 19:00～20:30 合計34回			
ボランティア	日本語支援	12人(日本語ボランティア「コスモスの会」)	保育	なし
事業事例	・各学習日の終了後ミーティング ・歓迎会(4/20) 参加者20人 ・浴衣体験・七夕体験(7/6) 参加者24人 ・2学期末交流会(12/7) 参加者25人 ・書初め体験(1/11) 参加者25人 ・3学期末交流会(3/1) 参加者38人			

## 多摩 (水曜日昼間コース)

開設期間	4月13日(水)～3月15日(水) 10:00～12:00 合計36回			
ボランティア	日本語支援	13人(多摩にほんごの会)	保育	31人(多摩保育グループ)
事業事例	・外国人のための救急救室(7/13) 参加者17人 ・忘年会～ポットラックパーティ～ 歌、ゲーム等(12/14) 参加者19名			

## 多摩 (金曜日夜間コース)

開設期間	4月8日(金)～3月17日(金) 19:00～20:30 合計36回			
ボランティア	日本語支援	16人(たま語)	保育	なし
事業事例	・日本文化を学ぶ(5/20) 参加者16人 ・盆踊り(7/22) 参加者27人 ・料理教室(10/21) 参加者30人 ・忘年会(12/16) 参加者10人			

## 麻生 (木曜日昼間コース)

開設期間	5月12日(木)～3月16日(木) 10:00～11:30 合計33回			
ボランティア	日本語支援	22人(麻生日本語ボランティアの会)	保育	7人(ジャンケンボン)
事業事例	・みんなで楽しく交流しよう(12/8) 参加者43人 ・みんなで楽しく遊ばしましょう!!(3/9) 参加者37人			

## 麻生 (木曜日夜間コース)

開設期間	5月12日(木)～3月16日(木) 18:30～20:00 合計33回			
ボランティア	日本語支援	13人	保育	なし
事業事例	・料理イベント(7/21) 参加者17人 ・料理イベント おにぎりとお汁とクリスマスケーキ(12/15) 参加者16人 ・料理イベント手巻き寿司(3/16) 参加者18人			

# 学習者国別リスト

行	No.	出身国・地域	教文	幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		合計
			夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	
ア行	1	アイルランド							1							1
	2	アメリカ				2	2	3		4	3	1	2	3	1	21
	3	アルゼンチン					1									2
	4	イギリス	3									4		3	2	12
	5	イスラエル														0
	6	イタリア	1						2			1				4
	7	イラン	3	1					3							7
	8	インド	35	8	2	1	2	4	9	1		2		1	1	66
	9	インドネシア	1			2		4	8	11	9			2		37
	10	ウクライナ														0
	11	ウズベキスタン														0
	12	エクアドル	1													1
	13	オーストラリア				1	1	2					1			5
14	ガーナ												1	1	2	
15	カナダ	1				2					8	1	1	1	13	
16	韓国	3	4	2	8	1	9	1	4	5		2	12	10	61	
17	カンボジア		2												2	
18	ギニア														0	
19	キューバ					1									1	
20	ケニア														0	
21	コロンビア	1							2	1	1				5	
22	ジャマイカ							1				1			2	
23	シンガポール	1			2							2			5	
24	スイス														0	
25	スペイン	1						1				1		1	4	
26	スリランカ				1	2					1	1	2	1	8	
27	タイ	5				7	4	4	4		1		2		27	
28	台湾	11		1	19	14	8	2		4	1	3	1		64	
29	チュニジア														0	
30	中国	92	21	13	38	35	41	23	21	12	26	13	19	11	365	
31	チリ														0	
32	ドイツ	4		2		2	1						1	2	12	
33	トルコ														0	
34	日本	2	1	1					1				1		6	
35	ニュージーランド	1						1			2				4	
36	ネパール	8	2	4		3		3			1	4	1		26	
37	パキスタン					1	1	1			2	1			6	
38	バングラデシュ	1					2	2						1	6	
39	フィリピン	22	11	5	17	5	17	17	11	2	16	6	2	1	132	
40	フィンランド														0	
41	ブラジル							1		5	1				7	
42	フランス	3			1		1		1		1		2	3	12	
43	ベトナム	44	3	8	5	19	12	19	2	14	2	20	2	8	158	
44	ペルー	11	2	1	4										18	
45	ベルギー					1						1			2	
46	ボリビア		1		2										3	
47	マレーシア	4	1	1		2	1	1	3		2			1	16	
48	ミャンマー (ビルマ)						1								1	
49	メキシコ		1		2					1					4	
50	モロッコ				1										1	
51	モンゴル			1										1	2	
52	ルーマニア														0	
53	ロシア	1				1	2		3	2					9	
54	ベネズエラ		1		2										3	
55	オーストリア						2	1			1				4	
56	ナイジェリア	4			1					1	1		2		9	
57	コートジボワール										1				1	
58	キルギス										1				1	
59	ポーランド	1											1		2	
60	オランダ														1	
61	ハンガリー													1	1	
62	アゼルバイジャン	1													1	
63	カメルーン				1	1									2	
64	スコットランド					1									1	
65	スロヴェニア					1									1	
66	ポルトガル	1													1	
67	不明	6				1						6		1	14	
合計			274	59	41	110	106	115	101	68	59	77	65	59	48	1,182
参加延べ人数			1,639	500	255	1,095	981	1,214	1,102	897	423	814	613	561	273	10,367

## Ⅱ 1 <参考> ボランティア交流事業

### 地域日本語ネットワークのつどい

日 時	平成28年11月12日(土) 13:30~16:30
会 場	宮前市民館 大会議室
内 容	<p>識字・日本語学習活動に関わるボランティアと職員が一堂に会し、地域にも呼びかけて、川崎市の識字・日本語学習活動のあり方等について協議する。</p> <p>地域日本語教育推進事業の一環として実施され、地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡協議組織）が中心となって企画・運営にあたった。</p> <p>テーマ：(第21回)ワールド・カフェで考えよう3「コミュニケーションと日本語ボランティア」外国人市民の日本語学習を支援するボランティアに期待される役割等について、「ワールドカフェ」の手法による話し合いで考えあう。</p> <p>①ワールド・カフェ part 1 進行：人材育成コーディネーター 吉田 聖子 「ボランティアと学習者とのコミュニケーション」日本語教室内での信頼関係をどう築くか。</p> <p>②ゲストトーク 「日本語ボランティアのその先について」 ～ 外国人と日本人をつなぐ一ひらがなネットの活動紹介 ～ ひらがなネット株式会社 代表取締役 戸嶋 浩子 日本語ボランティア活動から事業を立ち上げた民間企業に、設立の経緯や地域での多文化共生を進める取組について聞く。</p> <p>③ワールド・カフェ part 2 「学習者にとっての地域社会との関わり方」学習者の社会参加を支えるためにボランティアが果たす役割とは。</p> <p>④まとめ、講師コメント</p>
参 加 者	73人 (内訳：識字ボランティア63人、市民館等職員10人)

### 地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内容	会場
1	4	16	土	情報交換・報告事項(新年度の事業開始状況等) FM出演当番の確認 平成28年度役割分担について等 出席23人	中原市民館 第1会議室
2	5	21	土	情報交換・報告事項(各教室の状況、文化庁日本語教育関連事業、外国人市民代表者会議提言、ボランティアの高齢化について等) 出席19人	宮前市民館 第4会議室
3	6	18	土	情報交換・報告事項(各教室の状況、FM出演者の感想について等) ネットワークのつどい実行委員会 出席19人	中原市民館 第2会議室
4	7	16	土	情報交換・報告事項(各教室の状況、学期末イベントの報告等) ネットワークのつどい実行委員会 出席22人	教育文化会館 第1会議室
5	8	20	土	情報交換・報告事項(夏休み中の状況、文化庁日本語教育大会について等) ネットワークのつどい実行委員会 出席20人	中原市民館 第2会議室
6	9	17	土	情報交換・報告事項(休み明けの状況、学習者の増加、ボランティア研修の講師について等) ネットワークのつどい実行委員会 出席23人	高津市民館 第4会議室
7	10	15	土	情報交換・報告事項(各教室の状況等) ネットワークのつどい実行委員会 出席19人	多摩市民館 第1会議室
8	12	17	土	情報交換・報告事項(年末行事の実施状況、子どもの受け入れ・対応状況、保険について等) ネットワークのつどい実行委員会 出席19人	麻生市民館 第1会議室
9	1	21	土	情報交換・報告事項(年始の状況等) 出席21人	多摩市民館 第1会議室
10	2	18	土	情報交換・報告事項(各教室の状況、年度末の予定、班分けの考え方等) 出席23人	国際交流センター 団体活動ルーム
11	3	18	土	情報交換・報告事項(各教室の状況等) 出席22人	中原市民館 第2会議室

## Ⅱ 2 識字ボランティア研修

### 教文 識字ボランティア研修（入門）

主 題：日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	11	水	ボランティアとは何かを考える	オリエンテーション ボランティアとは何かということを学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2		18	水	識字の理念と概要を知る	外国人市民と共に学ぶために、日本語識字ボランティアとはどのようなものか学ぶ	法政大学 教授 山田 泉
3		24	火	外国人市民の立場から考える1	外国人市民とともに、まち歩きを行い、生活上の困難を知る	拓殖大学日本語教育研究所 講師 大越 貴子 外国人市民
4		31	火	外国人市民の立場から考える2	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	
5	6	8	水	外国人の現状を知り、課題を共有する	ふりかえりを行い、外国人市民の置かれている課題や生活支援の仕方について考える	ふれあい館 館長 原 千代子

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 18:30～20:30、10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 23人（男5人、女18人）

●延べ人数 90人

### 教文 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

主 題：ボランティア活動を見つめなおそう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	18	土	ボランティア活動を見つめなおす	これまでを振り返り、ボランティアの意義、楽しさについて考える	昭和女子大学 教授 興梠 寛

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のあるボランティア

●参加者数 9人（男3人、女6人）

## 幸 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：幸市民館識字ボランティア養成講座

主 題：識字ボランティアとしての基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	16	木	ボランティアの声を聞く	「識字学習活動」を見学する	幸日本語学級 ボランティア
2		30	木	ボランティア活動の基礎知識を学ぶ	日本語ボランティアとは何か、について学ぶ	T I J 東京日本語研究所 日本語教師 袴田 陽子
3	7	7	木	外国人市民について深く知る	デジタルストーリーテリングによる外国人市民の映像公開上映会	世研話 代表 須摩 修一
4		14	木	識字理念について	川崎市の「識字理念」について学ぶ	ふれあい館 館長 原 千代子
5		21	木	ボランティア活動に参加する	識字学級の活動に参加する	職員
6		28	木	研修の振り返りを行う	まとめ	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 19:00～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 6人（男3人、女3人）

●延べ人数 32人

## 幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

タイトル：識字ブラッシュアップ研修（昼）

主 題：魅力ある学習活動の在り方について

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	14	水	識字ボランティアの役割とグループ学習の円滑な進め方を学ぶ	グループ学習の円滑な進め方について	T I J 東京日本語研究所 日本語教師 袴田 陽子
2		21	水		グループ学習を円滑に進めるための補助用の学習教材を考える	
3		28	水		補助用の学習教材を用いたモデル学習を行う	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 10人（男1人、女9人）

●延べ人数 27人

## 幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ブラッシュアップ研修（夜）

主 題：ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	17	木	日本語ボランティアの姿勢と役割	識字ボランティアとして求められる姿勢と役割を学ぶ	T I J 東京日本語研究所 日本語教師 袴田 陽子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 19:00～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 12人（男3人、女9人）



## 中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

主 題：初めて日本語を学ぶ学習者への学習の進め方や学習方法を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	8	火	川崎市で暮らす外国人を取り巻く状況を知る	外国人市民の状況や抱えている課題を理解し、今後どんな支援が必要なのかを考えていく	川崎市国際交流協会 国際交流事業課長 中村 高明
2		15	火	初めて日本語を学ぶ外国人市民に対する効果的な日本語学習の進め方を学ぶ	共通語のない学習者を受け持った場合の学習の進め方やレベル差のある学習者を1つのグループで学習する場合の進め方など活動全体の学習方法について考えていく	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3		22	火		相乗効果のあるグループ学習と学習計画・準備のあり方について理解する。また、グループ学習の事例研究を行い、新しい視点を持って理想の識字学習活動を継続させていく方法について考えていく	

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 識字ボランティア及び関心のある方

●参加者数 18人（男2人、女16人） ●延べ人数 50人

## 中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

主 題：学習者の立場に立った識字学習活動の進め方について学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	日	学習者のやる気を引き出す学級の作り方	様々なクラス分けの方法とクラス別の学習ポイントを学び学習者に沿った学級作りを考える	(一社)アクラス日本語教育 研究所 代表理事 嶋田 和子
2		20	日	学習者のレベル別学習方法と発話の引き出し方	学習者とのより良い接し方や配慮すべきことを考え、レベル別の学習方法と発話を引き出すコツを学ぶ	

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 1回 14:00～16:00、2回 10:00～12:00

●対 象 識字ボランティア及び関心のある方

●参加者数 19人（男2人、女17人） ●延べ人数 28人

## 高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

主 題：活動する上での疑問や不安を解消して自信を持って支援を行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	水	日ごろの活動で感じている日本語学習支援についての疑問や不安を共有し、新たなテキストを使用した教え方を学ぶ	初級から中級への、話題の広げ方、語彙などの教え方について学ぶ	T I J 東京日本語研究所 日本語教師 袴田 陽子
2	11	16	水		著書のテキストを使用した教え方について学ぶ	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
3	3	22	水			

●開設場所 高津市民館 ●時間帯 13:30～15:30

●対象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 16人（男5人、女11人） ●延べ人数 32人

## 高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

主 題：地域の日本語教育概論

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	22	土	日本語教室の現状と課題	各グループの課題・会としての課題を共有し、解決に向けた話し合いを行う	三本木の会 日本語ボランティア
2	11	20	日	日本語ボランティアの役割を学び、学習者のニーズをとらえる	地域の日本語教育について学び、識字ボランティアとしての資質を高める	N P O 法人日本語教育研究所 理事 春原 憲一郎
3	12	18	日		教室以外での勉強方法や教材の紹介、文法に関する質問に対する対応の方法を学ぶ	

●開設場所 高津市民館 ●時間帯 19:00～20:30

●対象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 15人（男6人、女9人） ●延べ人数 22人

## 宮前 識字ボランティア研修（入門）

主 題：日本語学習支援を担う人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	水	外国人市民の現状と課題を知る	外国人市民が置かれている状況を知り、併せて川崎の識字学級の歴史的な背景を学ぶ	法政大学 教授 山田 泉
2		18	水	川崎市の識字学級について知る	川崎市の識字指針を学び、市が目指す識字学習について知る	教育委員会生涯学習推進課 職員
3		25	水	日本語学習支援の方法を知る①	単に日本語を教えることとは違う、共同学習者としての市民館の識字ボランティアのあり方を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4	2	1	水	日本語学習支援の方法を知る②		
5		8	水	「やさしい日本語」について学ぶ	外国人に対する情報伝達手段として注目されている「やさしい日本語」を知り、使い方を学ぶ	聖心女子大学 准教授 岩田 一成
6	2/15(水)～ 3/1(水)			識字ボランティア活動について知る（識字学級見学）	日本語学級の実際の活動を見学する	日本語学級ボランティア
7						
8						
9	3	8	水	まとめと振り返り	これまでの研修を振り返り、地域におけるボランティア活動としての日本語学習支援について考える	吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 24人（男3人、女21人）

●延べ人数 172人

## 宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	9	金	識字ボランティアのスキルアップ	グループ学習におけるコミュニケーションスキルの向上を目指し、学習の進め方のノウハウを学ぶ	日本語コーディネーター 萬浪 絵理
2		23	金		著書「いっぽ にはんご さんぽ 暮らしの日本語教室 初級1・2」の実践的な使い方	にはんごの会企業組合 理事 宿谷 和子

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 37人
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 参加者数 20人（男5人、女15人）

## 宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	20	水	識字ボランティアのスキルアップ	初級を修了した学習者がモチベーションを保ちつつ上の段階を目指せる指導方法	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	3	15	水		レベル差のある学習者を1つのグループで受け入れる工夫 他	

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 20人
- 時 間 帯 18:00～20:00
- 参加者数 12人（男5人、女7人）

## 多摩 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	11	水	多様な学習者のニーズをふまえた効果的な学習の進め方について学び、考える	学習者のニーズをとらえよう	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	6	1	水		具体的な学習手法・クラスの作り方を学ぼう	にはんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
3		22	水		学習者の立場になって考えよう	NPO法人日本語教育研究所 理事 春原 憲一郎
4	7	13	水		学習者と共に緊急時の対応について学ぼう	多摩消防署 職員
5	9	28	水		今後のボランティア活動を考えよう	吉田 聖子
6	11	12	土		ネットワークを広げよう	

- 開設場所 多摩市民館 他
- 対 象 主に多摩市民館で活動中の方
- 延べ人数 118人
- 時 間 帯 10:00～12:00、14:00～16:00 他
- 参加者数 34人（男6人、女28人）

## 麻生 識字ボランティア研修（入門）

主 題：識字ボランティアとして活動するために必要なことを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	2	木	日本語クラスのボランティア志望者を対象に川崎市の識字学習と外国人が日本語を習得する道筋を学ぶ機会を提供する	参加者自己紹介、ボランティアとしての心構えを知る	(公財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
2		9	木		外国人が日本語を学ぶということ	識字学習活動 学習者
3		16	木		川崎市の識字理念を学ぶ	教育委員会生涯学習推進課 職員
4		23	木		日本語学習支援の進め方①	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
5		23	木		あさおにほんごクラス夜クラスの見学	ボランティア
6		30	木		日本語学習支援の進め方②	吉田 聖子
7	7	7	木		あさおにほんごクラス朝クラスの見学	ボランティア
8		7	木		見学の振り返り 今後に向けて	職員
9		14	木		希望に応じて午前クラス及び夜間クラスの見学①	ボランティア
10		21	木		希望に応じて午前クラス及び夜間クラスの見学②	
11	9	1	木		希望に応じて午前クラス及び夜間クラスの見学③	
12		8	木		希望に応じて午前クラス及び夜間クラスの見学④	
13		15	木		希望に応じて午前クラス及び夜間クラスの見学⑤	
14		29	木		希望に応じて午前クラス及び夜間クラスの見学⑥	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00（見学10:00～11:30、18:30～20:00）

●対 象 ボランティア志望者

●参加者数 13人（男6人、女7人）

●延べ人数 128人

## 麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

主 題：識字ボランティアとしてのスキルアップを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	2	木	午前夜間クラスのボランティア合同で識字の基本を再確認する	麻生、そして川崎の識字学習の流れを知る	職員
2		9	木		外国人が日本語を学ぶための仕掛け作り①	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3		16	木		外国人が日本語を学ぶための仕掛け作り②	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 識字ボランティア

●参加者数 26人（男7人、女19人）

●延べ人数 64人

## Ⅱ 3 社会人学級

### 1 趣 旨

中学校は卒業しているが、いろいろな事情で十分に学習できなかった人が、中学校初級程度の学力を身につけるとともに、学習の楽しさを知り、自分で学んでいける力を培うことをねらいとする。

### 2 対 象

市内在住または在勤の15歳以上の方

### 3 開催期間・時間

5月11日（水）～3月15日（水）18:30～20:30

### 4 会 場 教育文化会館

### 5 指導方針

原則として、国語・数学を中心に、週2回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行なうが、学習者の学力・要望に応じて弾力ある学習展開を行なう。

### 6 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	30	元教師 藤原 治子
数学	数のいろいろ、正の数・負の数、文字式、方程式、平面図形、空間図形、確率	30	元教師 清水 謙二
特別講座	英語 簡単な英会話を学ぶ	2	元教師 菊池 鐵也
	活動 課外 ホームルーム：国語、数学のミニ講座を行う	1	職員 藤原 治子 清水 謙二

### 7 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男	0	0	0	0	1	1	3	3	8
女	0	1	0	0	1	4	8	1	15
計	0	1	0	0	2	5	11	4	23

### 8 延べ人数 810人

## Ⅱ 4 障がい者社会参加活動

### 教文 障がい者社会参加活動（教文青年教室）

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	15	日	オリエンテーションとグループワーク	自己紹介とグループワーク	ボランティア
2	6	12	日	仲間との交流Ⅰ	グループ別の料理実習	
3	7	3	日	地域との交流Ⅰ	日本民家園で藍染体験(バスハイク)	日本民家園職員 ボランティア
4	9	11	日	役割体験	ふれあい縁日の開催	ボランティア
5	10	16	日	仲間との交流Ⅱ	スポーツ交流会	
6	11	5	土	地域との交流Ⅱ	津久井浜観光農園にて芋掘りとみかん狩り体験(バスハイク)	
7	12	11	日	仲間との交流Ⅲ	クリスマス交流会	
8	1	15	日	地域の人との交流	教文サークルと連携スタンプラリー	教文サークル 表千家清江会 書道講師 江角 慧子
9	2	12	日	仲間との交流Ⅳ	カップヌードルミュージアムへ遠足	ボランティア
10	3	12	日	1年間の学びの振り返り	閉講式とソーシャルワークトレーニング	(株)LITALICO 社員

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 主に10:00～13:00

●対 象 特別支援学級の卒業生

●参加者数 30人(男21人、女9人)

●延べ人数 262人

### 幸 サンデーフレンドパーク

主 題：地域の仲間と共に学び、様々な活動を楽しむ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	22	日	障がいのある人たちがさまざまな活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識・技術の向上を図り、ボランティアなど地域の人たちと共に学べる機会を設け、地域社会における仲間づくりを図る	新年度顔合わせ オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	6	19	日		室内ゲーム	ボランティアスタッフ 他
3	7	17	日		料理づくり① ハンバーグ作り	ボランティアスタッフ
4	9	18	日		料理づくり② 焼売とホットケーキ作り	
5	10	9	日		スポーツ体験(とどろきアリーナ) ※中原、宮前市民館との合同プログラム	ボランティアスタッフ とどろきアリーナ職員
6	11	20	日		遠足① よこはま動物園ズーラシア	ボランティアスタッフ
7	12	18	日		クリスマス会 ※中原市民館との合同プログラム	
8	1	15	日		遠足② 巣鴨散策・都電乗車体験(高岩寺・都電おもいで広場等)	
9	2	19	日		バスハイク 三島スカイウォーク・いちご狩り	
10	3	19	日		1年間の振り返り	

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に9:30～16:30

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 9人(男8人、女1人)

●延べ人数 50人

## 中原 ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	17	日	事業趣旨の理解と仲間作り	オリエンテーション・自己紹介 室内レクリエーション	ボランティアスタッフ
2	5	22	日	集団行動を通じての学び	遠足①東京都庁	
3	6	19	日	集団行動を通じての学び	バスハイク① 三島スカイウォーク	
4	7	24	日	ものづくりへの関心を深める	午前：料理（ハンバーグカレー） 午後：合宿の話し合い	
5	9	17 18	土 日	集団生活を通じての学び	合宿（青少年の家） レクリエーション 他	
6	10	9	日	運動を通じての健康づくり	スポーツを楽しむ（とどろきアリーナ） ※幸・宮前市民館との合同プログラム	ボランティアスタッフ とどろきアリーナ職員
7	11	20	日	集団内のコミュニケーションを通じての学び	午前：クリスマス会の話し合い 午後：レクリエーション	ボランティアスタッフ
8	12	18	日	共同作業を通じての学び	クリスマス会（料理、ゲーム、飾りつけ）※幸 市民館との合同プログラム	
9	1	15	日	集団行動を通じての学び	バスハイク② 航空科学博物館	
10	2	19	日	集団行動を通じての学び	遠足② クロネコヤマト（株）羽田クロノゲート	
11	3	19	日	振り返りと来年度への展望	まとめ・振り返り	

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 9:30～15:00

●対象 知的障がいのある方

●参加者数 25人（男15人、女10人）

●延べ人数 178人

## 高津 ふれんど高津

主 題：地域のみならずともに学ぼう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	22	日	参加者同士が知り合う	自己紹介 グループ決め	ボランティアスタッフ
2	6	26	日	近隣施設の見学を通じた学び	電車とバスの博物館見学（A班）	
3	7	24	日	近隣施設の見学を通じた学び	電車とバスの博物館見学（B班）	
4	9	25	日	課外での集団行動を通じた学び	バスハイク（A班）（東京都江戸東京博物館と東京タワー展望台）	
5	10	23	日	スポーツ体験を通じた学び	スポーツ大会（NPO法人高津総合型スポーツクラブSELFより用具を借用）	
6	11	27	日	課外での集団行動を通じた学び	バスハイク（B班）（東京都江戸東京博物館と東京タワー展望台）	
7	12	18	日	共同作業を通じた学び	クリスマス会（三角帽子作成、飾り付け、ビンゴ大会等）	
8	1	22	日	料理を通して親睦を深める	料理実習（A班）	
9	2	26	日	料理を通して親睦を深める	料理実習（B班）	
10	3	26	日	ものづくり体験 1年間の振り返り	パステルアート体験 1年間の振り返りと修了式	

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 主に10:00～14:00

●対象 主に区内在住の知的障がいのある方

●参加者数 43人（男28人、女15人）

●延べ人数 274人

## 宮前 みやまえウィンズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づく地域社会の実現をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	8	日	いろいろな体験を通じて余暇活動の充実を図るとともに、仲間やサポーターとの繋がり合いを深める	話し合い（自己紹介、リーダー選挙、グループ決め、年間計画について）	ボランティアスタッフ
2	6	12	日		野外レクリエーション（ボランティアスタッフ作製のゲーム大会）	
3	7	10	日		バスハイク（めんたいパーク大洗、大洗マリンタワー）	
4	9	11	日		あそびランドミニ体験（缶バッジ作り、フリフリダンシング）	
5	10	9	日		スポーツ体験（幸市民館・中原市民館のメンバーと交流）	ボランティアスタッフ とどろきアリーナスタッフ
6	11	13	日		陶芸講座（マグカップとお皿の絵付け体験）	ボランティアスタッフ 陶芸サークルメンバー
7	12	11	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ
8	1	8	日		バスハイク（京急油壺マリンパーク）	
9	2	12	日		割り箸鉄砲作り	
10	3	12	日		修了式	ボランティアスタッフ おやじバンド
課外	8	21	日	地域課題対応事業「夏休み子どもあそびランド」へボランティアとして参加	ボランティアスタッフ	

- 開設場所 宮前市民館 他
- 時 間 帯 10:00～15:00
- 対 象 主に区内在住・在勤の知的障がいのある方
- 参加者数 24人（男18人、女6人）
- 延べ人数 193人



## 多摩 障がい者社会参加活動（青年教室）

主 題：地域の仲間と充実した社会生活を！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	土	年間をとおした団体活動をする中で、参加者同士の仲間づくりを図る。また、地域の人や様々な分野の専門家からの指導や交流をとおして、地域社会への関わりを促す場とする	オリエンテーション～自己紹介と今年の活動についてのグループワーク～	ボランティアスタッフ
2	6	25	土		アート体験①～春の宴 お花見の席とお料理を作ろう～	ボランティアスタッフ
3	7	9	土		アート体験②～7色グラデーションを使って虹を作ろう～	画家 與倉 豪
4	9	10	土		秋の交流会～多摩川音頭にチャレンジ～	ボランティアスタッフ
5	10	15	土		バスハイク①～服部牧場に行こう～	
6	11	19	土		バスハイク②～油壺マリンパークに行こう～	
7	12	10	土		料理体験①～フィリピン料理を作ろう～	ボランティアスタッフ 世界のひろば 小林 アーセリ
8	1	21	土		冬の交流会～新年会でゲーム大会～	ボランティアスタッフ
9	2	18	土		料理体験②～おいなりさんとオムライスを作ろう～	
10	3	11	土		学びのフェアでの発表	

●開設場所 多摩市民館 他

●時間帯 主に10:00～15:00

●対象 区内在住・在勤の知的障がいのある方

●参加者数 38人（男25人、女13人）

●延べ人数 309人

## 麻生 麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に体験活動をとおして余暇を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	15	日	仲間とボランティアスタッフとの新しい発見・体験・出会いが得られる場となることをめざす地域での、体験活動や交流等の学習機会を通して、障がいのある人の社会参加促進を図る	開講式、フロアーボール	岡上フロアーボールクラブ・おかおか ボランティアスタッフ
2	6	26	日		ボウリング大会・料理	ボランティアスタッフ
3	7	24	日		工作（万華鏡を作ろう！）	
4	9	18	日		カラオケ・料理	
5	10	30	日		バーベキュー（黒川青少年野外活動センター）	
6	11	20	日		ハイキング（麻生の里山を歩く）	
7	12	18	日		クリスマス会	
8	1	14	土		もちつき準備	
9		15	日		もちつき	
10	2	26	日		バスハイク（いちご狩り・川越を歩く）	
11	3	19	日		閉講式、音楽会	虹の里音楽クラブボランティア

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 主に10:00～15:00

●対象 区内在住・在勤の知的障がいのある方

●参加者数 30人（男23人、女7人）

●延べ人数 268人

## Ⅱ 5 障がい者ボランティア研修

生涯学習推進課 障害者差別解消法を理解しよう！

主 題：障害者差別解消法を学び、今後のボランティア活動に活かす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	4	日	障害者差別解消法を理解しよう	障害者差別解消法の内容を知る。他館のボランティアや職員と意見交換する。	明治大学 教授 小林 繁

- 開設場所 宮前市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 市内各館の障がい者社会参加学習活動ボランティア
- 参加者数 26人（男7人、女19人）